

令和6年度 事後評価シート

施策	34公衆衛生の向上と消費者の安全確保
K G I	①人口10万人当たりの食中毒患者数(令和4年から8年までの5年間県平均値) 【基準値】19.3人（H27年からR元年までの5年間平均） 【目標値】全国平均値

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		34_01	消費者の安全確保				担当部局		県民環境部		
							施策KGI		参考指標		
K G I		消費者の安全が確保されていると感じる県民の割合									
		KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	31.7 %	目標値	32.5 %	目標値	33.3 %	目標値	34.1 %
		基準値	30.9 %	実績値	28.2 %	実績値	26.2 %	実績値	%	実績値	%
				達成率	88.96 %	達成率	80.6 %	達成率	%	達成率	%
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価		成果進捗 評価			
6 年 度	要因分析 【必須】	消費生活分野では、デジタル化により消費者の利便性が向上する一方、著名人を名乗り投資を勧誘する等のSNSをきっかけとした消費者トラブルが増加するなど、幅広い世代で消費者が消費生活に不安を感じやすい状況が生じていると考えられる。									
	見直し方向性 【必須】	消費者トラブルに関する最新事例の周知・啓発や消費者教育を通じ、消費者被害の未然防止に努めるとともに、引き続き、消費生活相談窓口における助言・あっせん等を通じて、県民の安心・安全の確保を図る。									